

平成 21 年度 決算の報告

市財政の決算状況について報告します

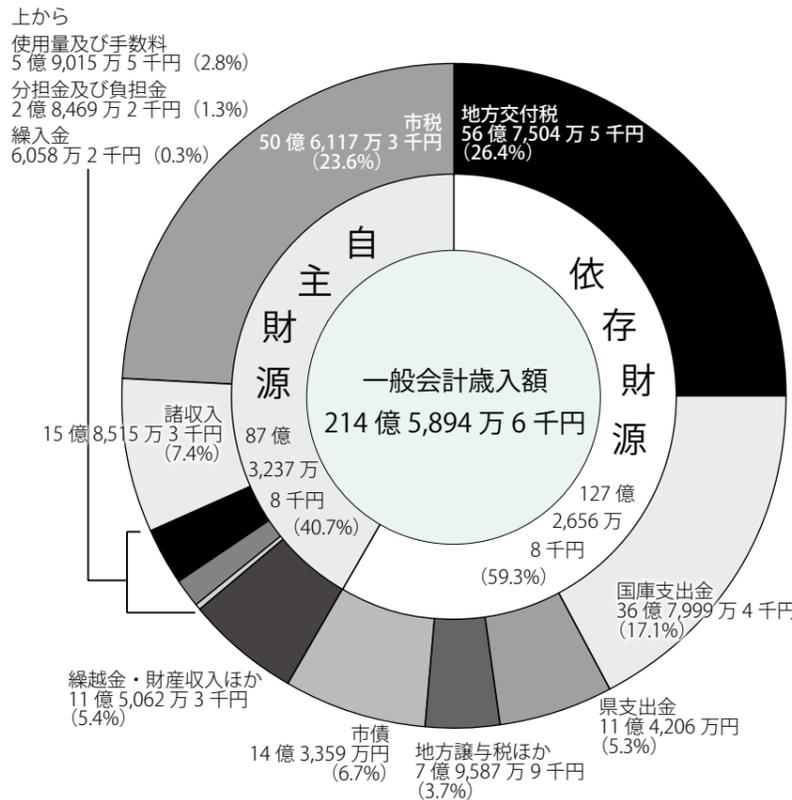
一般会計決算額は、歳入が 214 億 5,894 万 6 千円 (対前年度比 12.2% 増)、歳出が 207 億 9,260 万 1 千円 (対前年度比 16.3% 増) で、差し引き 6 億 6,634 万 5 千円の黒字になりました。

そのうち 2 億 422 万円は、平成 22 年度に行なう事業の費用として必要なので、実質的な収支では、4 億 6,212 万 5 千円の黒字となりました。

そして基金に 13 億 4,605 万 5 千円積み立て、基金から 6,058 万 2 千円繰り入れました。その結果平成 21 年度末の基金の合計は 34 億 7,730 万 5 千円になりました。

一般会計については、4 年連続で黒字決算となり、これまでにおける集中改革プランなどの取り組みにより、財政状況が健全な方向へ向かいつつあることを示しています。

一般会計 収支状況



歳入の決算状況

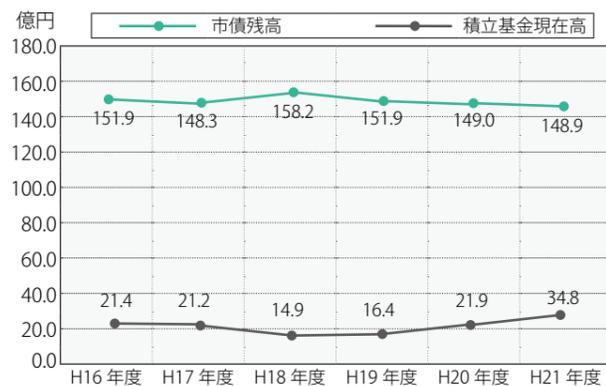
自主財源（市が自主的に収入できるお金）の合計は 87 億 3,237 万 8 千円で歳入の 40.7% を占め、このうち市民税や固定資産税などの市税が 50 億 6,117 万 3 千円で歳入の 23.6% を占めています。

一方、依存財源（国や県によって額が決められ交付または割り当てられるお金）の合計は 127 億 2,656 万 8 千円で歳入の 59.3% を占めています。このうち地方交付税が 56 億 7,504 万 5 千円で、歳入の 26.4% を占めています。

自主財源よりも依存財源が占める割合が高い決算状況であり、そのため、地方交付税の見直し、国庫補助負担金の削減、税源移譲などによって大きな影響を受けることから、行政活動の自主性と安定性を確保することが難しい状況となっています。

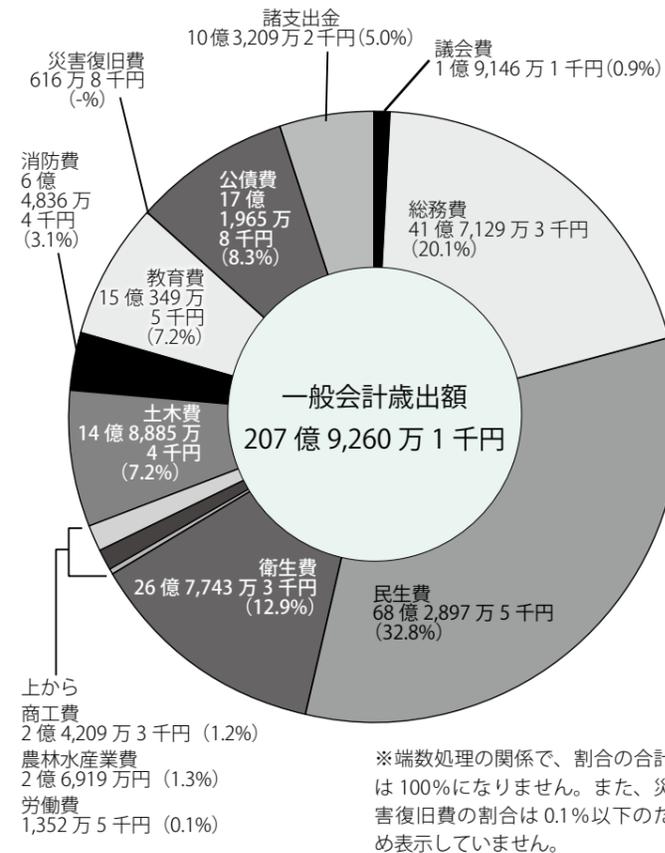
市債残高と 積立基金残高の推移

市民一人あたりに換算すると…
 積立基金 (貯金) → 6 万 1,593 円
 市債 (借金) → 26 万 3,722 円
 (人口は平成 22 年 3 月末。56,456 人)

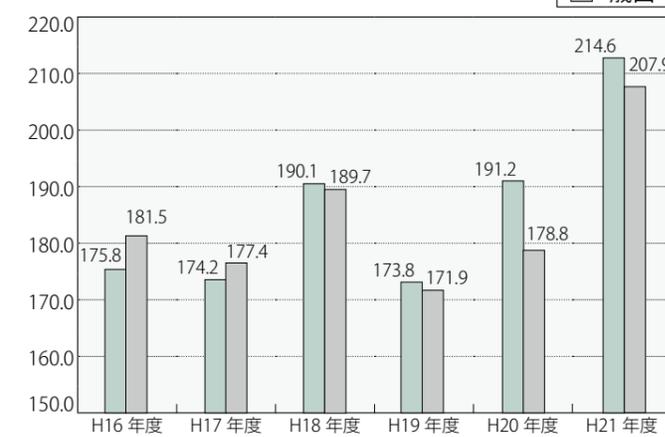


決算とは 4 月から翌年 3 月までを一区切りとして、市にどのくらいの収入があって、そのお金をどのように使ったのかをまとめた家計簿です。荒尾市では決算特別委員会などで詳しく審議された後、12 月に市議会で認定を受ける予定です。

歳出の決算状況



歳入歳出額の推移



- このような事業に使いました
- ### 平成 21 年度に実施した主な事業
- 【総務費】**
 - 職員人件費など市役所の内部管理事務費…13 億 7 万 9 千円
 - 2030 年有明優都戦略プロジェクト事業…106 万 2 千円
 - 地域元気づくり事業…391 万 2 千円
 - 基金への積み立て…11 億 2,510 万
 - 荒尾総合文化センター管理運営費…1 億 6,619 万 7 千円
 - 定額給付金交付事業…9 億 321 万 5 千円
 - 衆議院議員選挙などの選挙にかかる経費…4,447 万 6 千円
 - 【民生費】**
 - 国民健康保険特別会計への繰出金…4 億 7,835 万円
 - 介護保険特別会計への繰出金…6 億 5,216 万 9 千円
 - 老人ホームにかかる経費…1 億 7,916 万 4 千円
 - 障害者自立支援給付費…7 億 3,407 万 9 千円
 - 後期高齢者医療特別会計への繰出金…1 億 7,082 万 3 千円
 - 乳幼児医療費…3,919 万 4 千円
 - 私立保育園を運営する負担金…8 億 8,143 万 1 千円
 - 市立保育園を運営する経費…1 億 4,839 万 7 千円
 - 生活保護にかかる経費…14 億 6,656 万 7 千円
 - 【衛生費】**
 - 感染症などの疾病を予防する経費…7,375 万 5 千円
 - 母子保健や乳幼児健診などにかかる経費…4,734 万 3 千円
 - がん検診など健康増進にかかる経費…3,811 万 4 千円
 - ごみの収集・処理にかかる経費…9 億 9,813 万 4 千円
 - し尿の収集・処理にかかる経費…3 億 6,740 万 4 千円
 - 市民病院への支出金…7 億 9,648 万円
 - 水道事業への支出金…1 億 884 万円
 - 【農林水産業費】**
 - 農家育成や農業振興のための経費…572 万 6 千円
 - 農道や水路の整備などを推進する経費…1 億 1,600 万 1 千円
 - 水産業振興にかかる経費…2,042 万 5 千円
 - 【商工費】**
 - プレミアム付き商品券発行事業…937 万 7 千円
 - 観光事業にかかる経費…2,696 万 8 千円
 - 企業の誘致促進のための経費…4,243 万 9 千円
 - 【土木費】**
 - 道路の維持補修にかかる経費…1 億 3,513 万 5 千円
 - 道路の新設改良にかかる費用…1 億 8,453 万円
 - 都市計画事業を推進する経費…1 億 1,214 万 4 千円
 - 公共下水道会計への支出…3 億 9,059 万 9 千円
 - 市営住宅の建設、維持管理にかかる経費…4 億 8,351 万 7 千円
 - 【消防費】**
 - 有明広域消防組合への負担金…5 億 7,490 万 7 千円
 - 消防団活動などを支援するための経費…5,791 万 9 千円
 - 消防ポンプ車や防火水槽を整備する経費…1,138 万 4 千円
 - 【教育費】**
 - 小・中学校の耐震化にかかる費用…4,072 万 8 千円
 - 小学校 11 校の管理運営にかかる費用…2 億 5,175 万 2 千円
 - 中学校 4 校の管理運営にかかる費用…1 億 5,391 万 5 千円
 - 万田坑の保存活用にかかる費用…2 億 3,493 万 5 千円
 - 中央公民館及び図書館の管理運営費…6,260 万 3 千円
 - 運動公園などの体育施設の管理運営費…7,793 万円
 - 学校給食を行なうための経費…1 億 8,083 万 4 千円
 - 【公債費】**
 - 元金返済にかかる費用…14 億 4,240 万 4 千円
 - 借入金の利子にかかる費用…2 億 7,725 万 5 千円
 - 【諸支出金】**
 - 荒尾競馬組合への貸付金…10 億円
- ※端数処理の関係で、割合の合計は 100% になりません。また、災害復旧費の割合は 0.1% 以下のため表示していません。